

若手芸術家等の育成・支援に関する主な施策の実施状況

①顕彰制度の充実

滋賀県次世代文化賞（23 年度～）の実施状況

国内外の水準の高いコンクールや展覧会等で最優秀賞等の成績を修めるもしくはその活動において将来を一層期待される個人または団体（おおむね 19 歳以上 30 歳以下）に贈られる賞。若手芸術家の育成・支援を目的として平成 23 年度より創設。

受賞者には、賞状（盾）および銀杯を贈呈するとともに、作品・演奏等を発表する機会を提供。（びわ湖☆アートフェスティバル）

<実施状況>

平成30年度受賞者 大東真也（美術）、山本英（音楽）

過去の受賞者

平成23年度	藤井 俊治（美術）、松本 大樹（音楽）
平成24年度	北川 安希子（美術）、西川 茉利奈（音楽）
平成25年度	中川 彩（音楽）、中嶋 俊晴（音楽）、藤永 覚耶（美術）
平成26年度	杉本 優（音楽）、唐仁原 希（美術）
平成27年度	岡本 里栄（美術）、高岸 卓人（音楽）
平成28年度	西川 礼華（美術）、久末 航（音楽）
平成29年度	吉田 芙希子（美術）、リード 希亜奈（音楽）

（選考方法）

公募により推薦を受けた候補者から、滋賀県文化賞等選考懇話会の意見を聞いて受賞者を決定する。



②若者の文化活動の促進

「びわ湖☆アートフェスティバル」（平成 28 年度～）の実施状況

発表の機会の提供および国内外で活躍する芸術家の指導等により、県内若手芸術家のレベルアップを図り、東京オリンピック・パラリンピックや国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向け、これからの滋賀の文化を担う若手を育てるとともに、地域とのつながりを強め、若い世代から滋賀の特色ある文化を発信することを目的に開催。次世代文化賞受賞者等が出展、出演。

<実施状況>

(1) 平成30年12月22日(土) <H30参加者数 約4,800人>

○若手芸術家による公演

- ・次世代文化賞受賞者公演「リード希亜奈 ピアノ・リサイタル」
- ・BAFジュニアオーケストラ・クリスマスコンサートwithバレエ
国内で活躍する指揮者と県内ジュニアオーケストラの共演、
バレエとの共演（滋賀県洋舞協会）

○滋賀県文化賞受賞者記念公演

- ・びわ湖ホール声楽アンサンブル「日本のこころの唄 コンサート」

○若手アーティストによるステージ

- ・BAFクリスマス・ロビーコンサート
- ・BAFクリスマス・ア・カペラ・ライブ

○アートフリーマーケットの開催

- ・若手作家等による作品の展示販売

○ワークショップの開催

- ・東京オリンピック・パラリンピックホストタウン相手国のトルコ
近代美術館 「名画でびっくりコラージュ（トルコバージョン）」
- ・東京オリンピック・パラリンピックホストタウン相手国のトルコ
近代美術館 「トルコでモザイクバッジを作ろう！」
- ・東京オリンピック・パラリンピックホストタウン相手国のデンマーク
クリスマス飾り「ユールヤータ」作り

主催	滋賀県、公益財団法人びわ湖芸術文化財団、 文化プログラムフェスティバル事業実行委員会
協力	株式会社しがぎん経済文化センター